

科目名	卒業研究・制作	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッション・プロデュース	期	通年
コース	ファッション・プロデュース		昼間
学年	4	授業形態	実習80% 講義20%
時間数	480	作成者	佐山孝典

【科目の到達目標】

これまでに学んだファッションに関する様々な事を基に市場や商品に独自の視点を確立し、企画からビジネスに至る事項をマーケティングを考慮しながら総合的に組み合わせたビジネスプランが提案できる
また、企画から実物作品の製作、プレゼンテーション書類を作成する。

【科目の概要】

任意に設定したビジネスプランの企画立案、実物作品の製作、プレゼンテーション書類を作成する。
また、企画や製造に関わる事項の調査、研究を行う。

【授業計画】

90分/コマ

前期		後期	
1	卒業研究・制作	121	卒業研究・制作
	中間発表		中間発表
120	卒業研究・制作 前期末プレゼンテーション評価会	240	卒業研究・制作 後期末プレゼンテーション評価会

【成績評価方法】

出席10% 試験30% 課題60%

【教科書・参考書】

『洋裁』 服飾手帖社刊

『よくわかるMicrosoftExcel2016』『情報デザイン完全対策公式テキスト』『よくわかるHTML5&css3デザイン』

【教材・教具】

実習用具一式 製図用具一式 筆記用具 コンピュータなど

科目名	産業組織心理論	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	4	授業形態	講義 70% 実習 30%
時間数	60	作成者	太田 博

【科目の到達目標】

ビジネス(産業)をささえる組織運営や、個人あるいは集団のモチベーション維持さらにリーダーシップのあり方を心理的側面から理解できる。

【科目の概要】

すべての産業は人間関係によって成り立つという大原則に基づいて、より深くビジネスを理解し人の心の動機をビジネス戦略に置き換えられるようになる。

【授業計画】

90分/コマ

前期

後期

1 販売心理

2

3

4

5

6



7 社会心理

8

9



10

11



12 マネジメントと組織心理

13 マネジメントと組織心理

14 前期まとめ講義

15 前期試験

16 産業組織心理

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26



27 コミュニケーション心理について

28 コミュニケーション心理について

29 後期まとめ講義

30 後期試験

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	ファッションビジネスプランニングⅡ	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッション・プロデュース	期	通年
コース	ファッション・プロデュース		昼間
学年	4	授業形態	講義 60% 実習 40%
時間数	180	作成者	太田 博
【科目の到達目標】 ファッションマーケティング、ファッションマーチャンダイジングのBASEの基に、多面的な見方を駆使し、事業プランニングや事業戦略の企画立案を出来るようにする。			
【科目の概要】 商品企画の研究及び各種経営手法の研究を通し、より実践的な商品企画や事業企画を身につける。 また、題材指定による企画書作成等により、Needsに合わせた提案力にもみがきをかける。			
【授業計画】 90分/コマ		前期	後期
1. 2. 3 戦略思考 ビジネスモデル事例研究		46. 47. 48 企画書作成 面談チェック ビジネスモデル事例研究	
4. 5. 6 戦略思考 ビジネスモデル事例研究		49. 50. 51 企画書作成 面談チェック ビジネスモデル事例研究	
7. 8. 9 戦略思考 ビジネスモデル事例研究		52. 53. 54 企画書作成 面談チェック ビジネスモデル事例研究	
10. 11. 12 ビジネスモデルの考え方 Out Line ビジネスモデル事例研究		55. 56. 57 企画書作成 面談チェック ビジネスモデル事例研究	
13. 14. 15 ビジネスモデルの考え方 Out Line ビジネスモデル事例研究		58. 59. 60 企画書作成 面談チェック ビジネスモデル事例研究	
16. 17. 18 ビジネスモデル講義 ビジネスモデル事例研究		61. 62. 63 企画書作成 面談チェック ビジネスモデル事例研究	
19. 20. 21 ビジネスモデル講義 ビジネスモデル事例研究		64. 65. 66 企画書作成 面談チェック ビジネスモデル事例研究	
22. 23. 24 ビジネスモデル講義 ビジネスモデル事例研究		67. 68. 69 プレゼン手法	
25. 26. 27 ビジネスモデル講義 ビジネスモデル事例研究		70. 71. 72 授業内プレゼン	
28. 29. 30 ビジネスモデル講義 ビジネスモデル事例研究		73. 74. 75 論理思考	
31. 32. 33 ビジネスモデル講義 ビジネスモデル事例研究		76. 77. 78 論理思考	
34. 35. 36 企画書流れ説明 ビジネスモデル事例研究		79. 80. 81 論理思考	
37. 38. 39 1枚企画書作成 ビジネスモデル事例研究		82. 83. 84 経営とは	
40. 41. 42 プレゼンテーション ビジネスモデル事例研究		85. 86. 87 経営とは	
43. 44. 45 前期まとめ講義 前期試験		88. 89. 90 後期まとめ講義 後期試験	
【成績評価方法】 課題 60% 試験 30% 出席率、授業態度 10%			
【教科書・参考書】 田所正幸「企業の科学—スタートアップサイエンス—」日経BP社			
【教材・教具】 筆記用具 パソコン			

科目名	トレーニングタイム	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッション・プロデュース	期	半期
コース	ファッション・プロデュース		昼間
学年	4	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	30	作成者	鶴 鉄雄

【科目の到達目標】

自分で「考える習慣」を身につけ、社会で活躍できる人材を育成する。

【科目の概要】

学んできたことを総合的に組み合わせて活用するための「考える習慣」を自主的なトレーニングを通して身につける。

トレーニングテーマの基本メニューを示し、専門家への質問を組み込むことで学びを深める。

【授業計画】 90分/コマ	前期	後期
1	トレーニング目標と調査の考え方	
2	トレーニングテーマ	
3	・予備調査の計画	
4	・予備調査の設計	
5	・予備調査の実施	
6	・予備調査データの分析と可視化	
7	・予備調査に基づいた企画の計画	
8	・商品企画設計	
9	・購買心理の8段階	
10	・トレンドマップ	
11	・文化的関連性	
12	・マーケティングの基本プロセス	
13	・事業の見通し	
14		
15		

【成績評価方法】

提出課題(的確さ、完成度)70% 授業への取り組み態度30%

以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	西洋美術史	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションプロデュース	期	前期
コース	ファッションプロデュース		昼間
学年	4	授業形態	講義 80% 実習 20%
時間数	30	作成者	山本廣道

【科目の到達目標】

西洋美術史とデザイン史を学ぶことにより、ファッションへの影響力やその国固有の文化力を吸収し、知性と教養を身に付ける

【科目の概要】

ギリシャ&ローマ時代から、イタリアルネサンスの栄華、以降、世界に拡大した美術家たちのスタイルを詳細に俯瞰する。

【授業計画】 90分/コマ

- 1 その時代を制した国が圧倒的な文化力を持つ、それが西洋美術の流れ
- 2 日本の文化力と世界で活躍する日本人インターナショナルアーティスト
- 3 古代ギリシャは未来永劫の美の原点、【強いイタリアの時代】古代ローマから中世ゴシック
- 4 イタリアルネサンスの黄金時代、ダヴィンチ、ミケランジェロ、ラファエッロ、バロック時代
- 5 【強いフランスの時代】印象派とオートクチュールの関係、3Dプリンターの可能性
- 6 20世紀初頭から始まる世界各地の芸術運動(アールヌーボー、ジャポニスム、アールデコなど)
- 7 【強いイギリスの時代】産業革命とヴィクトリア女王、ゴシックリバイバルとダークファンタジー、ゴス
- 8 20世紀からのモダンアート、フォービズム、キュビズム、ポスト印象派
- 9 抽象画の始まりターナー、カンディンスキー、モンドリアン、クレー、バウハウス
- 10 現代アートの始まり、デュシャンとハードコンセプト
- 11 【強いアメリカの時代】1930年代の連邦美術計画と抽象表現主義、アートの大量生産時代の到来
- 12 1960年代のPOP ARTとアンディウォーホル
- 13 1980年代のHIP HOP とグラフィティアート、ヘリング、バスキア、バンクシー、KAWZ
- 14 現代美術の大きなカテゴリー、ネオポップ、ハードコンセプト、シュール、ハイパーリアル、見立て系
- 15 テスト

【成績評価方法】

課題評価 60%、 期末試験 30%、 授業態度 10%

【教科書・参考書】

西洋美術史/美術出版社
世界デザイン史/美術出版社

【教材・教具】

科目名	縫製工学	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッション・プロデュース	期	後期
コース	ファッション・プロデュース		昼間
学年	4	授業形態	講義 80% 小テスト 20%
時間数	30	作成者	相馬成男

【科目の到達目標】

アパレル製品の企画・設計、工業生産（縫製・プレス）、出荷に至る各工程では、デザイナー、マーチャンダイザー、パタンナー、縫製担当者、生産管理者、品質管理者など多くの専門技術者・技能者が携わっており、それぞれの業務の基礎知識と技術、もの作りに対する考え方が理解できる人材育成を目指し、社会へ出て自分を取り巻く関係者と円滑に意思疎通が図れることができることを目標とする。

【科目の概要】

専門学校では注文服（オートクチュール）作りを主体に履修するが、社会へ出ると既製服（プレタポルテ）が主流であり、工業生産のもの作りの道理、実務工程の知識を習得し、自分を取り巻く関係者と円滑に意思疎通が図れる技術者を養成するため、アパレル業・縫製加工業の役割、繊維製品の品質に関わる法律、JIS衣料サイズ、表素材・副資材の品質管理、工業パターン設計方法、縫製加工、生産工程管理・品質管理と原価計算を修得する。

【授業計画】 90分/コマ

- 第1週 ・縫製工学とは ・アパレル業と縫製加工業（Ⅰ）
- 第2週 ・アパレル業と縫製加工業（Ⅱ） ・衣服の品質に関わる法律（Ⅰ）
- 第3週 ・衣服の品質に関わる法律（Ⅱ）
- 第4週 ・JIS衣料サイズ
- 第5週 ・衣服の品質（Ⅰ）
- 第6週 ・衣服の品質（Ⅱ） ・原反検査（Ⅰ）
- 第7週 ・原反検査（Ⅱ）
- 第8週 ・副資材と付属品・・・芯地、接着芯地
- 第9週 ・副資材と付属品・・・裏地、縫い糸、ボタン、ファスナー、中入れ綿
- 第10週 ・工業用パターンと縫製仕様書 ・グレーディング
- 第11週 ・縫製準備工程
- 第12週 ・縫い目形式、工業用ミシン・縫合、工業用ミシン針
- 第13週 ・アイロン ・プレス
- 第14週 ・縫製工程の管理・・・生産システム、縫製工程表
- 第15週 ・縫製工程の管理・・・品質管理、原価計算

【成績評価方法】

- ・平常点（出席率、授業態度）・・・10%
- ・理解力（毎回の小テスト）・・・50%
- ・理解力（期末試験）・・・40%

【教科書・参考書】

- ・『縫製工学』齋藤景一郎著 2版 上田学園服飾手帖社2015年3月1日発行

【教材・教具】

- ・教科書（適宜配布資料）
- ・筆記具

科目名	ファッション情報分析	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッション・プロデュース	期	通年
コース	ファッション・プロデュース		昼間
学年	4年	授業形態	講義30% 実習70%
時間数		作成者	鶴 鉄雄

【科目の到達目標】

ファッションに関連する情報の収集と分析に関する知識と技術を習得し企画に活用できる人材の育成。

【科目の概要】

情報を得るための「定性調査」と「定量調査」に基づいて得られる「定性データ」と「定量データ」の分析手法を理解し、インタビュー、観察、アンケート、などで得られるデータを統計手法を用いて分析する方法を学ぶ。

【授業計画】 90分/コマ	前期	【授業計画】 90分/コマ	後期
1,2	ファッション情報分析の概要	31,32	Excel統計 I
3,4	調査手法 I	33,34	Excel統計 II
5,6	調査手法 II	35,36	Excel統計 III
7,8	調査手法 III	37,38	Excel統計 IV
9,10	調査の計画立案と準備 I	39,40	Excel統計 V
11,12	調査の計画立案と準備 II 予備調査	41,42	Excel統計 VI
13,14	中間発表向けの調査の計画立案と準備	43,44	Excel統計 VII
15,16	調査の実施 I	45,46	Excelピボット分析 I
17,18	調査の実施 II	47,48	Excelピボット分析 II
19,20	データの分析と可視化	49,50	Excelピボット分析 III
21,22	中間発表用の画面作成	51,52	Excelピボット分析 IV
23,24	中間発表	53,54	Excelピボット分析 V
25,26	中間発表後の仮設設定と検証計画 I	55,56	Excelピボット分析 VI
27,28	中間発表後の仮設設定と検証計画 II	57,58	Excelピボット分析 VII
29,30	前期のまとめ 理解度チェックテスト	59,60	後期まとめ理解度チェックテスト

【成績評価方法】

提出課題(的確さ、完成度)70% 授業への取り組み態度30%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

【上級】MOS Excel 2016 Expert 対策テキスト&問題集 FOM出版
改訂版J検 情報デザイン完全対策公式テキスト

【教材・教具】

教材:プリントやPDF等で配布 準備物:筆記用具